

長崎市網場町の長崎総合科学大2年で、竹林整備を考えるサークルに所属。8月末に自治会や小中学校など地元の代表でつくる社会人グループ「日見地区みんなであつながりタイ（約30人）」と連携し、入学近くの長崎ペンギン水族館周辺に手作り竹灯籠約700個を並べて幻想的な雰囲気を出しているイベントを開き、来場者を喜ばせた。サークルは5年前に結成。これまでの活動は学

長崎総合科学大の学生サークル
「竹取物語」代表

池下 隼太さん

あの人
この人

竹灯籠で地域を元気に



園祭でそうめん流しを企画するなど学内が主だった。今年代表となったが、メンバーは約10人と少数。活動の幅を広げるた

め社会人グループの会合に出席し、竹灯籠のイベントを提案した。

同グループには親子ほどの年齢差があるメンバーもおり「うまく連携できるか心配もあったが、地域を元気にする楽しさを教わった」。来年も竹灯籠を増やすなどしてイベントを続ける予定で「地域とともにサークルの新しい伝統をつくりたい」。西彼長与町在住。20歳。

（田卜寛明）